

1 調査日 平成25年11月19日(火)～11月20日(水)

2 調査の概要

11月19日(火)

(1) 福島県被災現場および仮設商店街(福島県いわき市)

福島県のいわき管内は、平成23年3月11日に発生した大地震、大津波、原発事故等、未曾有の複合災害に見舞われたほか、4月11日、12日の大規模な余震によっても大きな被害を受け、2年半以上経った現在も復旧、復興に向けた取り組みが進められている。

ついては、本県の防災対策の参考に資するため、福島県いわき市の被災現場および仮設商店街を訪問し、東日本大震災発災当時の災害対応、震災体験談およびそこから得られた教訓、防災に対する考え方(地震災害対策、原子力災害対策)、被災者支援の取り組み、復興状況等について調査を行った。



11月20日(水)

(2) あいち臨空新エネルギー実証研究エリア(愛知県常滑市)

当該施設は、愛知県が特に新エネルギー関連産業の振興に重点を置いて、新エネルギー実証研究推進事業を展開するとともに、県民の新エネルギーに対する理解向上を図っている施設である。

ついては、当該施設を視察し、新エネルギー実証研究推進事業、新エネルギーについての県民への啓発等の取り組みについて調査を行い、本県の再生可能エネルギー振興戦略プラン実施に当たっての様々な再生可能エネルギーの研究、利活用について考察を行った。

